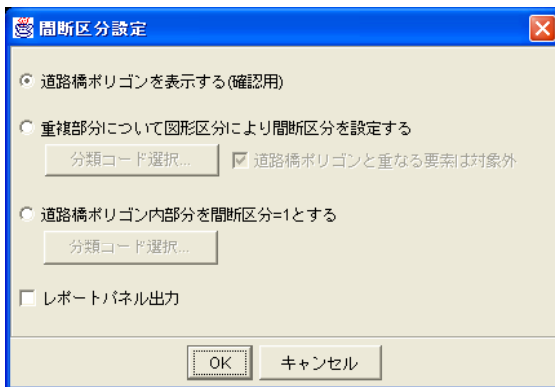
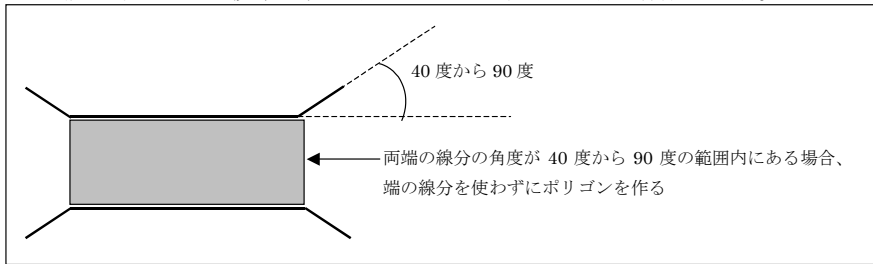


新メニュー[一括処理]-[間断区分設定]を追加しました。
 以下は、操作説明書からの抜粋です。

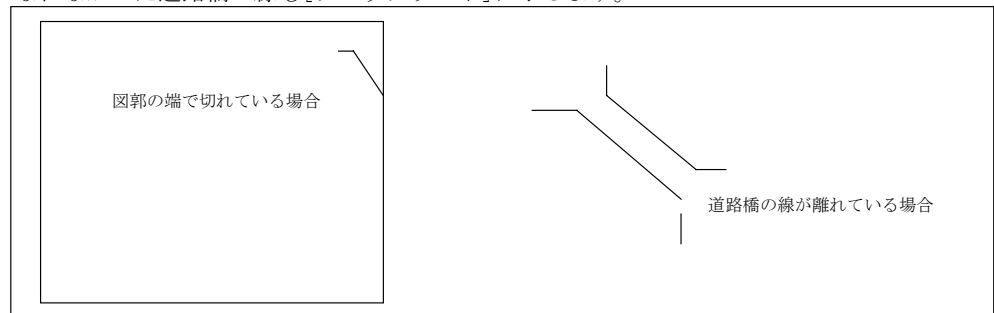
【間断区分設定】

間断区分を一括して設定または解除します。道路橋(2203)の組からなるポリゴンを計算し、ポリゴン内について間断区分を設定したり、解除したりします。
 ポリゴンは道路橋の線のペアを検索し、基本的に両端の線を使わずに作成します。



【道路橋ポリゴンを表示する】 道路橋のポリゴンを作成し、3Dパネルに表示します。

事前に道路橋のポリゴンを作成してみて、問題がないかを確認するための機能です。
 ポリゴンは道路橋の上側1mの高さに表示します。[データ]パネルにノードを追加し、表示のコントロールができます。また、[チェックリスト]に頂点数の多い順からリストアップします。ペアになれなかった道路橋の線も[チェックリスト]に示します。

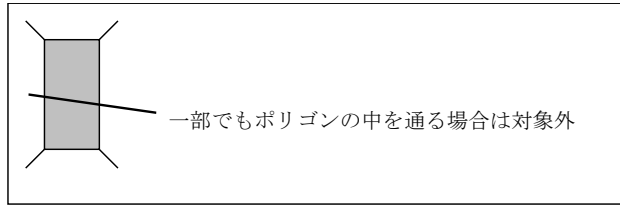


【重複部分について図形区分により間断区分を設定する】 真幅道路と被覆、河川と護岸・被覆など、重複した線について、間断区分を設定したり、解除したりします。選択された分類コードの面・線要素について、重複した部分に次のような優先順位で間断するしないを設定します。

- 間断しない - 射影部の上端 > 非区分 > 射影部の下端 - 間断する
- 実際の処理は、以下のような順序で行います。
- (1) 非区分について、射影部の下端と重なる部分の間断区分を解除(=0)します。
 - (2) 射影部の上端について、射影部の下端と重なる部分の間断区分を解除(=0)します。
 - (3) 射影部の上端について、非区分と重なる部分の間断区分を解除(=0)します。
 - (4) 射影部の下端について、射影部の上端と重なる部分に間断区分を設定(=1)します。

- (5) 射影部の下端について、非区分に間断区分を設定(=1)します。
- (6) 非区分について、射影部の上端と重なる部分に間断区分を設定(=1)します。

【道路橋ポリゴンと重なる要素は対象外】 道路橋のポリゴンを通る要素は間断区分設定の対象外とします。



【道路橋ポリゴン内部分を間断区分=1 とする】 選択された分類コードの面・線要素について、道路橋ポリゴンの中を通る部分について、間断区分を設定します。要素がポリゴンと交差する場合、交差点で要素を分割します。

